

S A富田林

市民ふれあいまつりへの参加

平田 常二 (12 期地活)

平成 12 年度来、S A南河内支部の発展的解散により、私たち富田林地区S Aの仲間は、S A 9 期生の小田裕男、まち子ご夫妻のご尽力により、平成 13 年 4 月 1 日『S A富田林』グループを新たに立上げ、富田林市内や南河内地域で、幅広くその活動を続けて参りました。

S A会員各自が、自分たちの出来ること、得意なこと、やりたいこと等を活用して広く市内の学校や幼稚園、公民館、施設、老人ホームへの慰問、お一人暮らしの高齢者宅への給食活動や安否確認、高齢者大学の経営参画、折り紙教室、「ネパールの子供達」の支援活動等々、その個性溢れる多様なボランティア活動には、「S A富田林グループ」として誇りに思います。

この様なグループが、毎秋、年に一度の集合活動を行います。

毎年 11 月 23 日 富田林市主催の「市民ふれあいまつり」が市内石川の河川敷グラウンドで開催されます。この日は朝から多くの市民が河川敷

グラウンドに集まり、テントの屋台や売店、演芸の舞台等、終日賑わい楽しい一日を過ごします。

私たちの『S A富田林』も、この「市民ふれあいまつり」のイベントには、毎年参加をしています。

私たちの出し物は、毎回「折り紙で作る風車」ですが、これも過去小田様ご夫妻によるご努力の賜物で、毎回「折り紙で作る風車」は、非常に好評です。

来場者が、作品の「風車」をクルクル回しながら会場内を歩き回るので。

目立って当たり前、準備した資材は、毎回昼過ぎには総て無くなります。

過去に、この小田ご夫妻の「風車」は「最高の華だ」と褒めて戴いたと聞いています。

この「良き伝統行事」を「S A富田林の看仮行事」として、私たちは後輩の皆さんに継続して戴きたいと願っています。



S A富田林 旧ホームページへ

<http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/tondabayasi/tondabayasi.htm>